

★お申し込みは朝日カルチャーセンター新宿教室へ(TEL:03-3344-1945)
2/14(火) 10:30 より受付を開始いたします。

ピーが語るポップスの変遷

グループサウンズが果たした役割



講師 音楽家・作家 瞳 みのる

京都で結成され、大阪を経て1967年にデビューしたザ・タイガースはGS(グループ・サウンズ)という言葉で総称された音楽グループの一つであった。それまでのポップスは、ソロ歌手万能で演奏者はバックバンドとしてみなされて来たが、GSブーム到来以後、歌手と演奏者が一体となった。そして一般大衆参加型の時代へと移行し、一体型の編成は、現在においても大きくは変わって来ていない。この講座ではその変遷を中心に進めていきたい。

当時最大級の人気を誇るザ・タイガースのドラマーで、その後芸能界と一線を画した

ピーこと瞳みのる氏がGSがポップス界に果たした役割について当時の裏話も交えて語ります。

<講師紹介>瞳みのる(ひとみ・みのる)1967年ザ・タイガースのドラマーとしてデビュー。1971年に解散後、慶應義塾大学に合格。慶應高校で33年間教鞭を執る。2011年に音楽活動を再開。ザ・タイガース復活コンサートに参加。二十二世紀バンドを結成して活動中。

日 時 2017年 6月 18日 1回 日曜日 14:00-15:30

受講料 会員 3,240円(入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です。)

一般 3,888円

※入会金、受講料、教材費等は消費税8%を含む金額です。

※ ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※ 日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※ 講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※ 個人情報、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル内私書箱22号
tel 03-3344-1945
<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>